

# 4 小麦・大豆の国産化の推進

【令和7年度予算概算決定額 35 (50) 百万円】  
 (令和6年度補正予算額 5,008百万円)

〔関連事業：共同利用施設の整備支援等 19,952百万円の内数〕  
 令和6年度補正予算額 51,000百万円の内数

## <対策のポイント>

産地と実需が連携して行う**小麦・大豆の国産化を推進**するため、ブロックローテーションや営農技術・機械の導入等による**生産性向上**や**増産**を支援するとともに、国産小麦・大豆の安定供給に向けた**ストックセンターの整備**※や民間主体の**一定期間の保管**、**新たな流通モデルづくり**、更なる利用拡大に向けた**新商品開発**等を支援します。  
 ※関連事業で支援

## <事業目標> [平成30年度→令和12年度まで]

- 小麦生産量の増加 (76万t→108万t)
- 大麦・はだか麦生産量の増加 (17万t→23万t)
- 大豆生産量の増加 (21万t→34万t)

## <事業の内容>

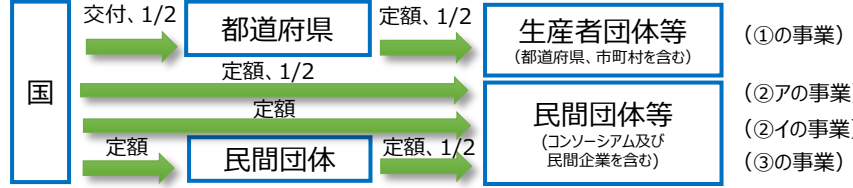
**国産小麦・大豆供給力強化総合対策** 35 (50) 百万円  
 【令和6年度補正予算】5,008百万円

- 生産対策 (麦・大豆生産技術向上事業)**  
 麦・大豆の増産を目指す産地に対し、**作付けの団地化、ブロックローテーション、営農技術・農業機械の導入**等を支援します。
- 流通対策**  
 ア **麦・大豆供給円滑化推進事業**  
 国産麦・大豆を**一定期間保管**することで安定供給体制を図る取組を支援します。  
 イ **新たな麦流通モデルづくり事業**  
 麦の流通構造の構築に向けた**新たな流通モデルづくり**を支援します。
- 消費対策 (麦・大豆利用拡大事業)**  
 国産麦・大豆の利用拡大に取り組む食品製造事業者等に対し、**新商品開発**等を支援します。

(関連事業)  
**強い農業づくり総合支援交付金** 11,952百万円の内数  
**新基本計画実装・農業構造転換支援事業** 8,000百万円の内数

**産地生産基盤パワーアップ事業** 【令和6年度補正予算額】11,000百万円の内数  
 産地と実需が連携して国産麦・大豆の取扱数量を増加させる取組を推進するため、増産に資する**乾燥調製施設の導入**、不作時にも安定供給するための**ストックセンターの整備**、国産麦・大豆の利用拡大に向けた**食品加工施設の整備**や**再編集約・合理化**等を支援します。

## <事業の流れ>



## <事業イメージ>

### 1. 生産対策



営農技術の導入  
(定額)



農業機械の導入  
(1/2以内)



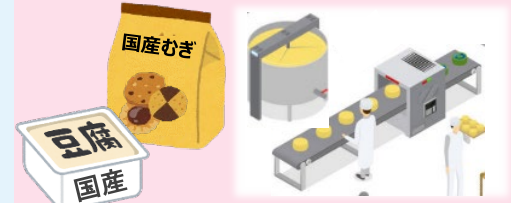
乾燥調製施設の整備※  
(1/2以内)

### 2. 流通対策



- ・ストックセンターの整備※ (1/2以内)
- ・一定期間の保管 (定額、1/2以内)

### 3. 消費対策



- ・新商品の開発 (定額、1/2以内)
- ・加工設備・施設の導入※ (1/2以内)

※関連事業で支援

## 麦・大豆の国産化を一層推進

【お問い合わせ先】  
 (①、②ア(大豆)、②イ、③(大豆)の事業) 農産局穀物課 (03-6744-2108)  
 (②ア(麦)、③(麦)の事業) 貿易業務課 (03-6744-9531)